

先生	小学生で習う漢字についてヒントを言いますから、当ててみてください。まず二つ目のヒントです。その漢字は音読みで「エン」と読みです。
啓くん	うーん、それだけではわかりません。
先生	では二つ目のヒントです。その漢字は「凶」と同じ部首ですよ。
明さん	その字の上に「庭」という字がついた二字熟語がありませんか。
先生	はい、ありますよ。
啓くん	わかりました！ その漢字は「(あ)」ですね。
先生	よくできました。では、もう一つ。音読みで「サツ」と読んで、「(い) 虫剤」のように使います。
啓くん	うーん、難しい。他にヒントはありませんか。
先生	その漢字の部首は「段」と同じですよ。
明さん	わかりました。その漢字は「(い)」です！
先生	よくできました。では、「庭」と「段」をともに使って、筋の通った一文を考えてください。
啓くん	「(う) (い) (い)」という一文はどうでしょう。
先生	よくできました。ちゃんと「庭」と「段」が使えていますね。
明さん	私も考えました。「(え) (い) (い)」という一文はどうですか？
先生	すばらしい一文です。確かに学校の運動場は平らになっているね。小さな子が転んでケガをしないようにしているのかな。

問一 (あ) (い) (い) に入る漢字を答えなさい。

問二 (あ) (い) (い) に入る漢字の部首をひらがなで答えなさい。

問三 (う) (え) (い) に入るふさわしい一文を考えて、それぞれ答えなさい。ただし、会話の流れをふまえた一文とし、同じ内容・同じ表現を用いないこと。